

会員、ビジター各位

SAM大阪支部

〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル14F
 学校法人産業能率大学 総合研究所 内
 TEL:06-6347-0321 FAX:06-6347-0328
 担当：吉松（事務局代表）・岩田（運営担当）

SAM大阪支部 月例会のご案内

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、早速ですが月例会のご案内をさせていただきます。

何かとお忙しい時期とは存じますが、多数の方々のご出席をお待ちしております。

敬具

日時	平成30（2018）年4月27日（金） 講話・質疑 13：10—15：30 講話開始は13:15です。ご注意ください。 当日は、時間厳守でお願いいたします。
会場	学校法人産業能率大学 西日本事業部 セミナールーム 〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル 14F TEL 06-6347-0321 ★ご注意ください。中央電気倶楽部ではありません。★中央電気倶楽部から徒歩約3分
講師	易経研究家 東洋文化振興会相談役 竹村 亜希子（たけむら あきこ）氏
演題	中国古典「易経」に学ぶ経営学 ～窮まれば変じ、変ずれば通じ、通ずれば久し～
内容	思想哲学の書、帝王学の書としても知られる東洋最古の書物『易経』。この古典は、現代のリーダー学や組織論にも通じます。「易経」には時の変化の法則とそれぞれの時の解決策が書かれています。その時にぴったりの事を行えば物事が亨る、これを「時中」といいます。「君子占わず」、占いとしてでなく古代の叡智を学びます。
講師略歴	中国古典「易経」を、占いでなく古代の叡知の書として、わかりやすく紹介。企業の社長や管理職にアドバイスを行っており、企業経営に携わる多くの人々から厚い信頼を得ている。 また、中国の古典“易経”をベースとした「龍が教える帝王学」「易経と経営」「易経とコンプライアンス」「リーダーの条件」「兆しを観る」「易経から見た成功と失敗の法則」「他の能力を引き出し育てる陰の力」などをテーマに、全国の企業、官庁で講演やセミナーを開催している。 易経全文を読むのに15年をかけるNHK文化センター（名古屋）「現代に生きる『易経』講座」は今年で21年目に入る。 毎年お盆に1週間断食を恒例として48年目。 ◆主な著書 『人生に生かす易経』『「易経」一日一言・人生の大則を知る』（致知出版社） こどもと読む東洋哲学～『易経・陽の巻』 『易経・陰の巻』（新泉社） 『リーダーの易経 「兆し」を察知する力をきたえる』（角川SSC新書） 『超訳・易経 - 自分らしく生きるためのヒント』（角川SSC新書） オーディオブック『江守徹の朗読で楽しむ「易経入門」』シリーズ（日経e-Books） ◆CD◆『よく分かる易経』全5巻セット（致知出版社）／『逆境をいかに生きるか』篇 全5巻セット（致知出版社）／『陰の時代のリーダー像』（致知出版社）
会費	正会員 1,500円 ビジター 2,000円
欄通信	5月例会 未定

出欠のお返事は、2018年4月24日（火）までをお願いいたします。